

「地域で話題の高齢者」として市内在住の 106歳の男性が掲載されました

厚生労働省では、毎年老人の日に伴う事業の一環として、日本各地において様々な分野で活躍されている百歳以上の高齢者の方々の中で、話題性のある方の情報を公表しています。この度、「地域で話題の高齢者」として、市内在住の106歳の男性が掲載されました。携帯電話端末を用いて、お孫さんとメールでのやり取りをされるなど、現在も御自宅で御家族と元気に過ごされています。

1 地域で話題の高齢者

- (1) 概要 日本各地において様々な分野で活躍されている百歳以上の高齢者の方々の中で、話題性のある方の情報を厚生労働省ホームページにおいて公表。
- (2) 対象者 しもだいら しげる 下平 繁さん(106歳 大正8年5月28日生まれ)
- (3) 紹介文 市の男性最高齢者です。高校教師として従事され、校長や教育委員長を務められました。106歳となられた現在でも、野菜や米作りに勤しみ、食事は栄養バランスを考え、御自身で献立を立てています。また、認知症予防として就寝前の歌や、数独パズルにも取り組んでいます。

2 その他

- ・御本人様への取材が可能です。
- ・掲載資料につきましては、厚生労働省の報道発表資料(令和7年9月12日付「令和7年度百歳の高齢者へのお祝い状及び記念品の贈呈について」)を御確認ください。

3 添付資料 有・☐無

本件に関するお問い合わせ先